



あなたと変える *with you* 白川よう子

HP <http://youko.jcpweb.jp/>  

四国ブロック事務所 〒780-0901 高知市上町2丁目4-19 ☎088-826-3560 fax:088-823-7076 Email [staff@jcp-sikoku.jp](mailto:staff@jcp-sikoku.jp)

## 風雨つき、今治市で街頭宣伝と演説会



白川よう子候補は今治市で四国比例カーに乗車、終日強い雨と風のなか、6カ所で街頭演説をおこないました。悪条件で聴衆は多くありませんでしたが、車からのクラクションや手をふる人があいつぎました。

午後2時からテクSPORT今治で室内演説会を開き、約60人が参加、2区・一色一正候補とともに訴えました。

比例カーは、白川候補が室内演説会にでてい



る時間をふくめて、市内一円をアナウンスして流しました。それぞれの街頭宣伝場所には地元支部の人たちが4～5人で宣伝に協力してくれました。

17日は、西条市から四国中央市に車をすすめ、夜は高知県に移動します。

## 地元・香川燃える！党と後援会の決起集会

香川県では10月17日夜、党と後援会の決起集会を開き、120人が参加しました。松原昭夫県委員長が総選挙の情勢の特徴と終盤への方針について報告しました。松原氏は「今からの奮闘が勝敗を決める、香川の奮闘がカギ」として、「前回総選挙はあと四国で2万3千票あれば議席がとれた、その数は今回香川が増やそうとする票数とほぼ同じ。必ず6万票の得票目標実現を」、「白川候補をだしている香川の頑張りが勝敗を決める。全党員と後援会員に情勢と方針を伝え、もてる力の総発揮で、香川県初の共産党国会議員誕生へがんばりぬこう」と訴えました。

### 香川で「民医連有志アピール」

香川の民医連後援会は「元職員の白川よう子さんを、党派をこえて国会に送ろう！—比例は『共産党』と書いて、白川さんを国会に民医連有志アピール」を発表しました。アピール呼びかけ人には、香川民医連会長、副会長、高松平和病院、高松協同病院の院長、副院長、看護師長、診療所・歯科の所長、労働組合の執行委員長ら3役など24氏が名前を連ね、裏面には5人の方が応援メッセージを載せています。

### 香川、徳島で「女性アピール」

10月9日、香川で「四国から香川から女性衆議院議員を一党派をこえて白川よう子さんを国政に送り出す女性アピール」が出されました。「アピール」には、女性の弁護士、新社会党県本部委員長、医師、薬局社長、他会派・無党派をふくむ県議・元県議、市議・町議ら14人が名前を連ねています。徳島の「四国から徳島から—アピール」は、女性の僧侶、新社会党副委員長、看護師、薬剤師、農業指導士、無党派をふくむ県議・市議・町議ら20人の女性が名前を連ねています。

## 「法定ビラで潮目が変わった」、対話・支持拡大の大波をつくりだそう

四国4県で約75万枚の比例・白川の法定ビラが、選挙区候補の法定ビラとともに、15日を中心に新聞各紙に折り込まれました。坂出市の三好幸志さんは「新聞に折り込んだビラをみていただきましたか」を入り口に対話、「ああ、入っていた、白川さんはいいよ」と話が弾みます。三好さんは「あのビラで白川さんへの期待が高まった、潮目が変わった」と感想をのべています。(香川県のニュースから)